

User's Guide

for Qio™ CF4 Professional CompactFlash® Media Reader & Writer

Qio CF4対応 プロフェッショナル
CompactFlashメディアリーダー・ユーザーズガイド



**For
Windows**

SONNET™
SIMPLY FAST™
www.sonnettech.com

Creativity Stored Here™

目次

1 製品概要とパッケージの内容	1
概要	
パッケージ内容—QIO-CF4-E34	
パッケージ内容—QIO-CF4-PCIE	
2 Qio CF4筐体の説明	2
3 Macでのソフトウェア/ハードウェアのインストール手順	3
A – ソフトウェアのダウンロード手順	
B – Qio CF4システムのソフトウェアインストール手順	
C – CompactFlashドライバのインストール手順	
D – Express Bus Extender PCIe 2.0インストール手順	
4 MacとQio CF4の接続手順	4
Qio CF4をExpressCardスロット搭載MacBook Proと接続	
Qio CF4をMac Proへ接続	
5 Windowsでのハードウェアのインストールと接続手順	5
A – Express Bus Extender PCIe 2.0インストール手順	
B – Qio CF4をデスクトップコンピュータと接続する	
B – Qio CF4をラップトップコンピュータと接続する	
6 WindowsでのBIOS設定手順	7
A – デスクトップ用にBIOS設定を変更する	
A – ラップトップ用にBIOS設定を変更する	
7 メモリーカードとアダプタカードの使用	8
CFカードの装着と取り外し	
Sonnet PCIe 2.0 Bus Extender ExpressCard/34アダプタの使用	
8 eSATAで接続されたドライブを使用する	9
Macでのドライブの接続と接続解除	
Macでのドライブフォーマット	
Windowsでのドライブの接続と接続解除	
Windowsでのドライブフォーマット	
9 役立つ情報と既知の問題	10
役立つ情報	
既知の問題	
10 技術情報、安全上の注意、FCC準拠、製品保証とサポート情報	11
技術情報	
安全上の注意	
FCC 準拠	
カスタマーサービスへのお問い合わせ	

第1章 – 製品概要とパッケージの内容

概要

Qio CF4は、プロ仕様CompactFlash™4基搭載メディアリーダライタ兼eSATAホストコントローラです。ExpressCard/34対応の拡張用筐体です。Qio CF4はQioと同様、Sonnet Express Bus Extender PCIe 2.0アダプタカード（デスクトップ型コンピュータ対応）とSonnet Express Bus Extender ExpressCard®/34アダプタ（ノート型コンピュータ対応）のどちらかのカードが同梱。また、どちらのアダプタカードも単品で別途販売中。

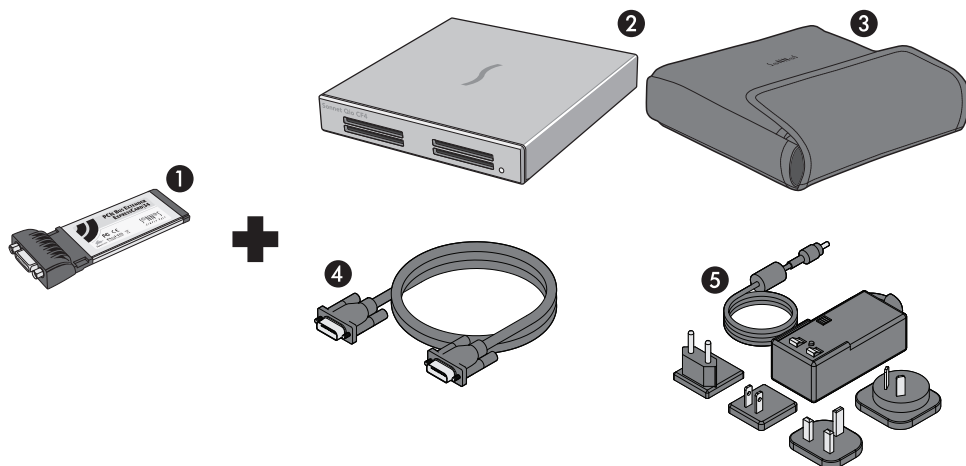
Qio CF4はCFメモリーカードスロットを4基搭載、カード—カード、カード—コンピュータ、カード—接続したドライブとの間でデータ転送、さらにカード2枚以上を同時に使用してのデータの同時転送が可能です。

Qio CF4のeSATAコントローラはSonnet Tempo™ SATA 6Gb/s PCIe 2.0ホストコントローラと同等の性能を提供。ハードウェアRAIDコントローラ対応により、Qio CF4ではドライブを最高8台（ドライブ筐体2台接続時）サポートします。

長時間の作業となりますので、Qio CF4を使い始める前にまず、このユーザーズガイドに目を通し全体の作業を把握してください。

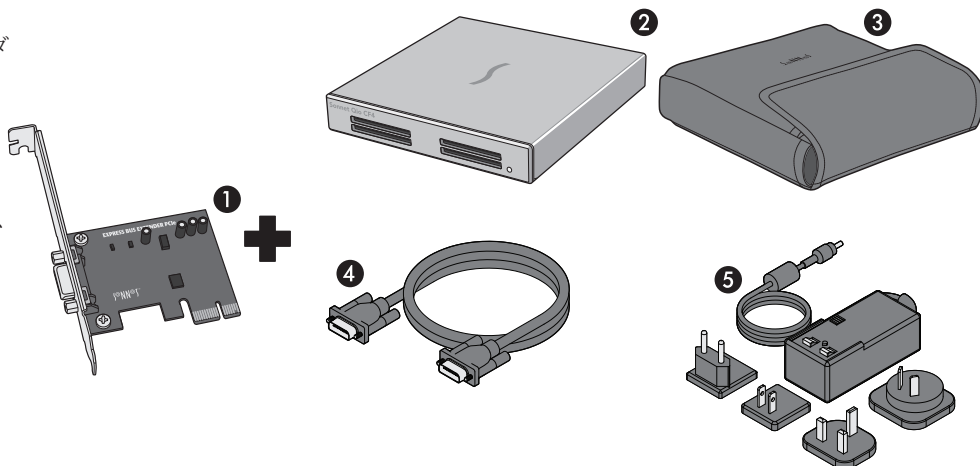
パッケージ内容 – QIO-CF4-E34

- 1 – Sonnet PCIe 2.0 Bus Extender ExpressCard/34アダプタ
- 2 – Qio CF4プロフェッショナル用CFメディアリーダ/ライタ（筐体）
- 3 – キャリングケース
- 4 – 1メートル長 PCIe x1外付けインターフェースケーブル
- 5 – 12V電源と付属の3メートル長ケーブル

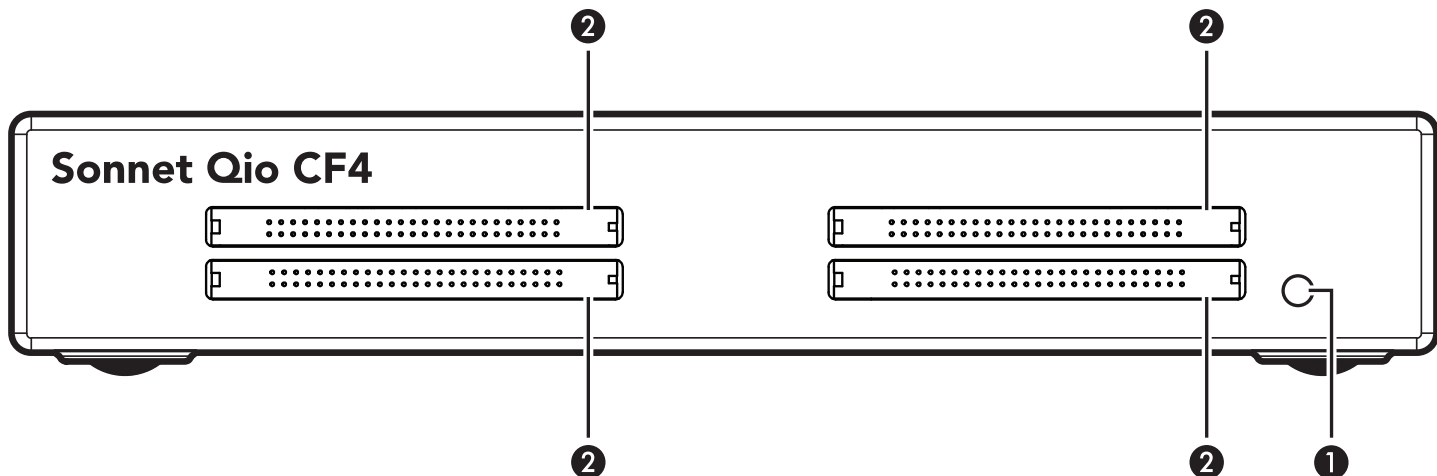


パッケージ内容 – QIO-CF4-PCIE

- 1 – Sonnet Express Bus Extender PCIe 2.0 アダプタカード
- 2 – Qio CF4プロフェッショナル用CFメディアリーダ/ライタ（筐体）
- 3 – キャリングケース
- 4 – 1メートル長 PCIe x1 外付けインターフェースケーブル
- 5 – 12V電源と付属の3メートル長ケーブル



第2章 – Qio CF4筐体の説明

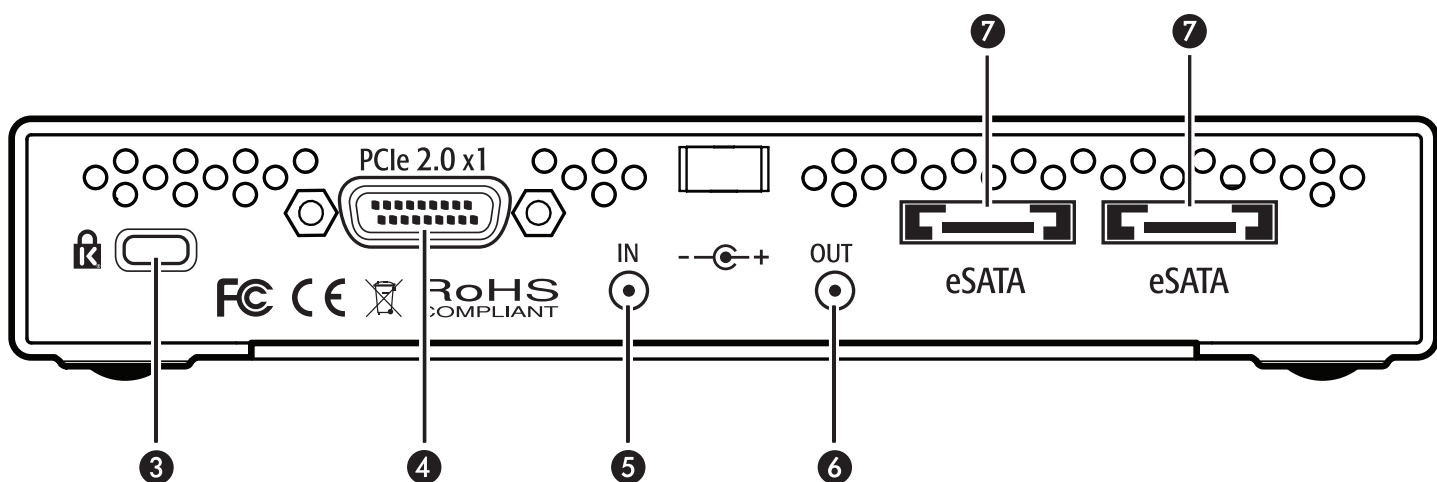


1 – 通電表示LED

このインジケータはQio CF4が通電状態のとき点灯します。Sonnet アダプタカードはこのスロットに適切にインストールされ、接続したPCIeケーブルがきちんと接続された場合は、コンピュータ側は通電されています。

2 – CF メディアスロット

これらのスロットはType I CFメモリーカードが使用可能。**Qio CF4はType II (Microdrive等5mm厚カード) CFカードとの互換性はありません。**



3 – セキュリティスロット

このスロットはKensington®ブランドおよび類似のセキュリティロック製品に対応しており、Qio CF4筐体を保護するとともに盗難を抑制します。

4 – PCIe x1コネクタ

Qio CF4筐体とコンピュータのPCIeバス拡張カードの接続時、このコネクタを付属のインターフェースケーブルの一端と接続します。

5 – 12VDC入力ソケット

付属のAC電源アダプタケーブル、(外付けバッテリーまたは別途電源に接続された)別売のXLR電源アダプタケーブルのいずれかを接続して、Qio CF4筐体に電源供給します。

6 – 12VDC 出力ソケット

このソケットから、接続したSonnet Fusion™ F2QRドライブ2基 RAID SATAストレージシステムに電源を供給します。**重要：電源の入力ケーブルをここへ接続しないでください。**

7 – eSATAポート

このポートはQio CF4筐体とSATAドライブ筐体間にて、eSATAデータケーブルで接続するためのものです。各ポートは、単体ドライブ、SSD、eSATAインターフェース搭載ハードウェアRAIDコントローラ対応ドライブ筐体をドライブ最高4台までをサポートします。

第3章—Macでのソフトウェア/ハードウェアインストール手順

本章では、MacでのQio CF4ソフトウェアとハードウェアのインストール手順を網羅しています。Windowsでの手順は本書「第5章—Windowsでのハードウェアインストールと接続手順」へ進んでください。

A — ソフトウェアのダウンロード手順

Qio CF4筐体を接続する前にドライバのインストールを行ってください。

1. インターネットへログオンします。
2. <http://www.sonnettech.com/support/kb/kb.php>へアクセスし、「Pro Media Readers」>「Qio CF4」リンクをクリックします。
3. 「Driver (ドライバ)」リンクをクリックして「Qio CF4 System Installer」リンクをクリックします。「Download Now」ボタンをクリックし、ファイルをダウンロードします。

B — Qio CF4システムのソフトウェアインストール手順

1. ダウンロードした「.dmg」ファイルを確認後ダブルクリックして「Qio CF4 System x.x.x Installer」ウィンドウが開きます。
2. 「Qio CF4 System Installer x.x.x.pkg」ファイルをダブルクリックしインストーラを起動します。「ようこそQio CF4 System Installer インストーラへ」というウィンドウで「続ける」をクリックします。
3. 「大切な情報」ウィンドウでは「続ける」をクリックしてください。
4. 「使用許諾契約」ウィンドウではライセンスについて読み、「続ける」、続いて「同意する」をクリックしてください。
5. 保存先の指定ウィンドウが表示されるので、インストール先を初期設定の保存先にするか別の保存先を指定してください。そして「続ける」をクリックします。6. パスワード入力画面でパスワードを入力し「OK」をクリックします。
7. ドライバがインストールされる間、進行状態を表すバーが表示されます。「インストールは正しく完了しました」と表示で「再起動」をクリックします。
8. コンピュータの再起動が完了したら「C - Express Bus Extender PCIe 2.0インストール手順」へ進んでください。ExpressCardモデルの場合は「第4章 — MacでのQio CF4の接続手順」へ進んでください。

C — Express Bus Extender PCIe 2.0のインストール手順



警告: コンピュータ製品を取り扱う際には、部品が静電気により破損しないよう細心の注意を払ってください。カーペットなど静電気の発生しやすい場所での作業は避けてください。カードを扱う際には必ず角の部分を持つようにしコネクタ部分やピンには直接触れないようご注意ください。また、ロジックボードやその部品に触れないようご注意ください。

QIO CF4-PCIeご購入の場合、まずソフトウェアのインストールを行い、その後PCIeアダプタカードをコンピュータへ装着してください。ExpressCardモデルご購入の場合は次頁へ進んでください。

1. コンピュータの電源を落としていない場合は電源を切ります。筐体を開き、拡張カード (PCI Expressスロット) の位置を確認してください。詳細は使用するコンピュータのユーザマニュアルを参照してください。



参考情報: 静電気が再び帯電するのを避けるため、Qio CF4のインストール完了、コンピュータを閉じる作業が完了するまでは作業中にむやみに歩き回らないようにしましょう。

2. 使用するPCI Expressスロットを定めそのアクセスカバーを取り外します。
 - Mac Pro (Early 2010、 Early 2009、2008年以前の機種) の場合はどのスロットでも装着可能です。
 - Mac Pro (Early 2008) の場合はスロット2、止む終えない場合のみスロット3、4を使用してください。
3. Sonnetカードをパッケージから取り出し、スロットへ装着します。**カードがしっかりと装着されていることを確認します。**
4. コンピュータの筐体を元通り閉じます。
5. Mac Pro (Mid 2010、 Early 2009、 Early 2008)の場合は、「第4章—MacとQio CF4の接続」へ進んでください。

pre-2008 (2008年以前の機種) へカードをインストールした場合は、電源を入れてください。Mac OS Xのバージョンによっては「拡張スロットユーティリティ」が開きます。自動的に開かない場合は、手動で起動してください (拡張スロットユーティリティは /システム/ライブラリ/CoreServicesフォルダ内にあります)。適切な設定内容を選び (このSonnetカード製品はx1カードです)、初期値の設定で良い場合は「完了」を、設定内容を変更した場合は「保存と再起動」をクリックします。コンピュータをシステム終了します。次ページ「第4章 - MacとQio CF4を接続する」へ進んでください。

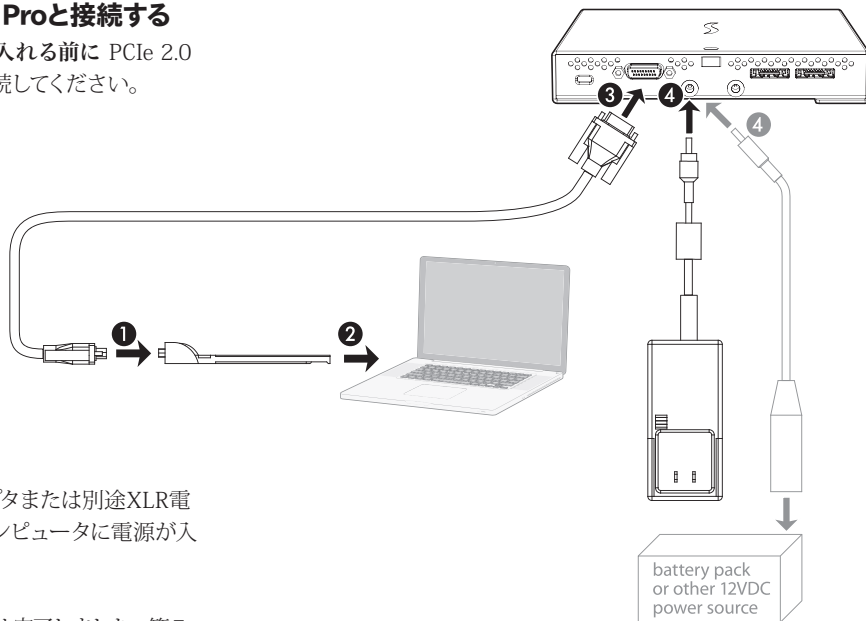
第4章 — MacとQio CF4の接続

Qio CF4をExpressCardスロット搭載MacBook Proと接続する

適切な順番で接続する事が重要です。コンピュータの電源を入れる前に PCIe 2.0 Bus Extender ExpressCard/34アダプタとQio CF4筐体を接続してください。

ソフトウェアインストール後、次の手順通り進めてください。

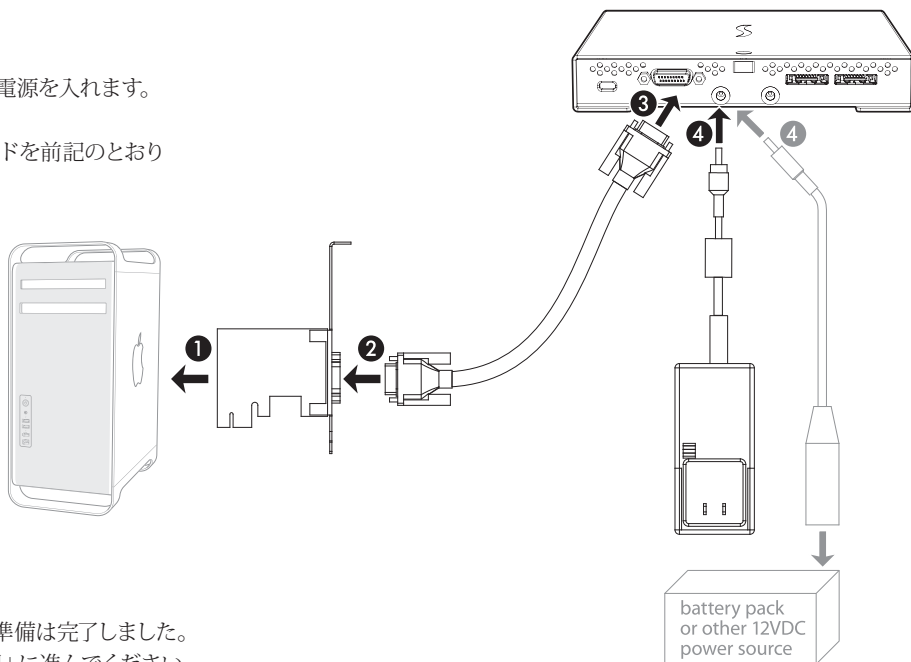
1. PCIe x1 外付けインターフェースケーブルと PCIe Bus 2.0 Extender ExpressCard/34アダプタを接続します。
2. PCIe Bus 2.0 Extender ExpressCard/34アダプタをコンピュータのExpressCardスロットへ装着します。
3. ケーブルのもう一方の端をQio CF4筐体に接続します。
4. (バッテリーまたは別の電源に接続された) AC電源アダプタまたは別途XLR電源ケーブルを接続します。Qio CF4の通電表示LEDはコンピュータに電源が入るまでは点灯しません。
5. コンピュータを起動します。これで使用するための準備は完了しました。第7章 — メモリーカードとアダプタカードの使用」に進んでください。



Qio CF4をMac Proと接続する

接続、電源入れを適切な順番で行うことが重要です。コンピュータの電源を入れる前にQio CF4筐体を接続し電源を入れます。

1. ソフトウェアとBus Extender PCIe 2.0アダプタカードを前記のとおりインストールします。
2. 外付け PCIe x1インターフェースケーブルをコンピュータに装着済みのBus Extender PCIeアダプタカードと接続します。
3. インターフェースケーブルのもう一方の端をQio CF4筐体と接続します。
4. (バッテリーまたは別の電源に接続された) AC電源アダプタまたはオプションのXLR電源ケーブルをQio CF4に接続します。Qio CF4の通電表示LEDはコンピュータに電源が入るまでは点灯しません。
5. コンピュータを起動します。これで使用するための準備は完了しました。「第7章 — メモリーカードとアダプタカードの使用」に進んでください。



第5章 — Windowsでのハードウェアのインストールと接続手順



警告: コンピュータ製品を取り扱う際には、部品が静電気により破損しないよう細心の注意を払ってください。カーペットなど静電気の発生しやすい場所での作業は避けてください。カードを扱う際には必ず角の部分を持つようにしコネクタ部分やピンには直接触れないようご注意ください。また、ロジックボードやその部品に触れないようご注意ください。

A – Express Bus Extender PCIe 2.0インストール手順

QIO CF4-PCIeモデルをお使いになる場合は、まずPCIeアダプタカードをコンピュータにインストールします。他モデルの場合は次ページに進んでください。

1. コンピュータの電源を落とし、次にコンピュータの背面にある拡張カードアクセスカバーに触れ、体に帯電した静電気を除去します。
2. 電源コード、その他コンピュータから電源を摂っているデバイス（モニター、プリンタ等）があればそれらのケーブルも外します。

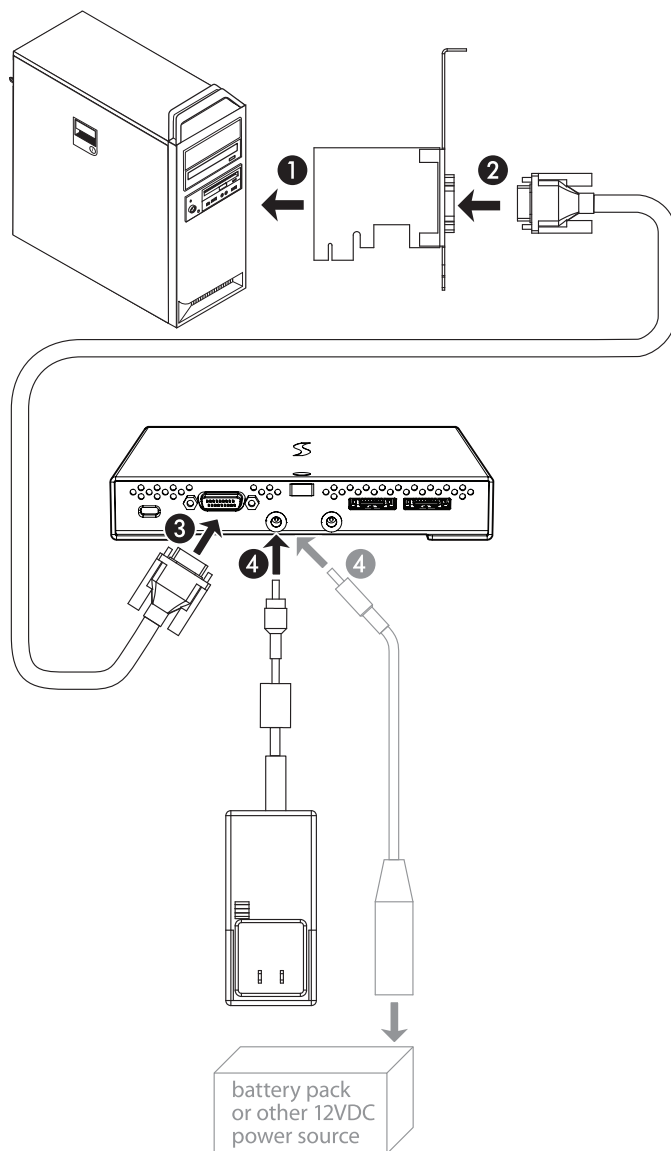


参考情報: 静電気が再び帯電するのを避けるため、Qio CF4のインストール完了、コンピュータを閉じる作業が完了するまでは作業中にむやみに歩き回らないようにしましょう。

3. 拡張カードスロット (PCI Expressスロット) の場所で作業ができるようにコンピュータのケースを開き準備します。詳細は使用されるコンピュータのユーザマニュアルを参照してください。
4. カードをインストールする空きPCI Expressスロット (可能ならPCIe 2.0) を決め、そのアクセスカバーを外します。
5. Sonnetカードをパッケージから取り出し、スロットへインストールします。インストールしたカードがしっかりと装着されていることを確認してください。
6. コンピュータ筐体を閉じます。ただし、この時点ではまだ電源ケーブル等は接続せずにおきます。

B – Qio CF4をデスクトップコンピュータと接続

1. Bus Extender PCIe 2.0アダプタカードをコンピュータにインストールする手順は上記の通りです。
2. 外付けPCIe x1 インターフェースケーブルをコンピュータのBus Extender PCIe 2.0アダプタカードに接続します。
3. ケーブルのもう一方の端のインターフェースをQio CF4筐体に接続します。
4. ACアダプタまたは（バッテリーまたは他の電源供給源に接続された）XLR電源ケーブルをQio CF4に接続します。Qio CF4の通電表示LEDはコンピュータの電源を入れるまで点灯しません。
5. 電源ケーブル、周辺機器のケーブルをコンピュータに接続し直します。「第6章 – WindowsでのBIOS設定手順」へ進んでください。

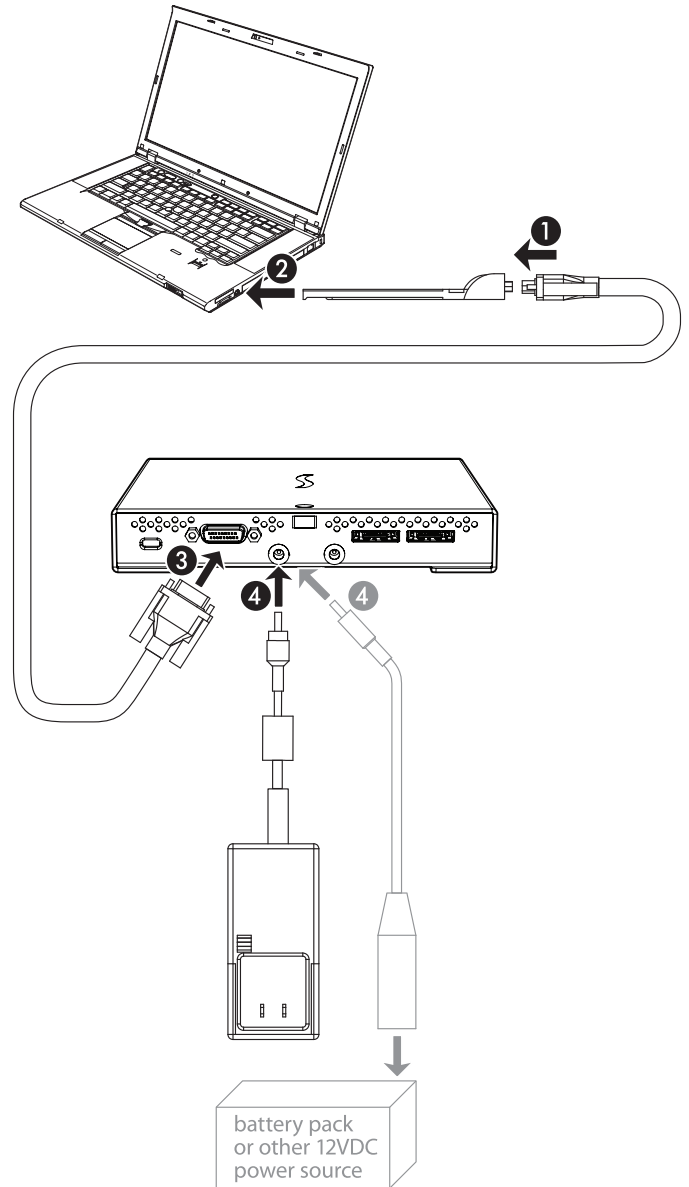


第5章 — Windowsでのハードウェアのインストールと接続手順

B - Qio CF4をラップトップコンピュータと接続

コンピュータの電源を落とした状態で、次の正しい順序でPCIe 2.0 Bus Extender ExpressCard/34アダプタとQio CF4筐体の接続を行ってください。

1. 外付けPCIe x1 インターフェースケーブルとPCIe 2.0 Bus Extender ExpressCard/34アダプタを接続します。
2. PCIe 2.0 Bus Extender ExpressCard/34アダプタをコンピュータのExpressCardスロットへ挿入します。
3. ケーブルのもう一方の端をQio CF4筐体に接続します。
4. ACアダプタまたは（バッテリーまたは他の電源供給源に接続された）XLR電源ケーブル（別売）をQio CF4に接続します。Qio CF4の通電表示LEDは、コンピュータの電源が入るまで点灯しません。
5. 「第6章 - WindowsでのBIOS設定手順」へ進んでください。



第6章 — WindowsでのBIOS設定手順



参考情報: PCI I/Oリソース領域が限られているため、コンピュータ内BIOSのオプションROMを少なくとも1つ以上無効化するための手順が記載されています。また、Sonnetカードを別のスロットへ移動する必要があることがあります。Qio CF4の全機能をサポートするにはオプションROM項目を最低1項目以上無効化する必要があります。BIOSにてオプションROMを再度有効化することは可能です。

A – デSKTOP用BIOS設定変更する

1. コンピュータを起動後、直ちにコンピュータのBIOS (セットアップ) メニューに入ってください。詳細のそれぞれ特定の手順についてはコンピュータのユーザガイドを参照してください。
2. 「S errors (SERR#)」オプションがあるか確認し、ある場合は無効化してください
3. 変更を保存しexitを行い再起動をかけます。コンピュータが通常起動した場合は、使用準備は完了です。続いて「第7章 — メモリーカードとアダプタカードの使用」へ進んでください。通常通り起動しない場合は次の手順へ進みます。
4. コンピュータの電源を切り、次に電源コードおよび電源供給されているデバイス (モニタ、プリンタ等) の残りのケーブルについても取り外してください。外し終わったら筐体のケースを開き、拡張カードの場所を確認します。
5. Sonnetカードを現在装着されているスロットから外し、既にカードが装着された別のスロットへSonnetカードと場所を入れ替えてインストールしてください (グラフィックスカード以外の別のスロット)。カードが適切にインストールされ固定されていることを確認してください。
6. コンピュータ筐体を閉じ、電源コードおよび周辺機器のケーブル類を接続し直してください。
7. コンピュータの電源を入れます。通常起動で起動できるようであれば使用準備が完了です。続いて「第7章 — メモリーカードとアダプタカードの使用」へ進んでください。通常通り起動しない場合は手順4~7を繰り返し別のスロットにインストール、全てのスロットについて試行します。依然としてコンピュータがSonnetカードのインストールによるフリーズが見られる場合は、Sonnetカードを前にインストールした各スロットへ再度インストールを試みてください。
8. コンピュータを起動後すぐに、「BIOS」(あるいは「セットアップ」)メニューに入ってください。
9. オプションROMの中で有効化されている不適用オプションの項目を無効化するため、ロジックボードのLSI RAIDコントローラ項目の無効化が有効である場合があります。
10. 変更を保存しexitを行い再起動をかけます。コンピュータが通常起動した場合は、「B - ソフトウェアのダウンロード」項目へ進んでください。通常通り起動しない場合は、コンピュータをシステム終了後、別の不適用のオプションROMの無効化を行うため、手順 8 ~10を繰り返してください。



参考情報: コンピュータにインストールされたQio CF4が原因でコンピュータが機能しない場合、Sonnetカードを取り外してSonnetサポートまたは製品をお買い上げになった販売店までご連絡ください。情報の詳細につきましてはWindows対応Qio CF4 FAQウェブページ www.sonnettech.com/support/kb/kb.php を参照してください

A – ラップトップ用にBIOSを設定変更する



参考情報: PCI I/Oリソース領域が限られているためコンピュータ内BIOSのオプションROMを少なくとも1つ以上無効化するための手順が記載されています。またSonnetカードを別のスロットへ移動する必要がある場合があります。Qio CF4の全機能のサポートにはオプションROM項目を最低1項目以上無効化する必要があります。BIOSにてオプションROMを再度有効化することは可能です。

1. コンピュータを起動後、直ちにコンピュータのBIOS (セットアップ) メニューに入ってください。詳細のそれぞれ特定の手順についてはコンピュータのユーザガイドを参照してください。
2. 「S errors (SERR#)」オプションがあるか確認し、ある場合は無効化してください
3. 変更を保存しexitを行い再起動をかけます。コンピュータが通常起動した場合は、使用準備は完了です。続いて「第7章 — メモリーカードとアダプタカードの使用」手順へ進んでください。通常通り起動しない場合は次の手順へ進みます。
4. コンピュータを起動後、直ちにコンピュータのBIOS (セットアップ) メニューに入ってください。
5. オプションROMの中で有効化されている不適用オプションの項目を無効化するため、ロジックボードのLSI RAIDコントローラ項目の無効化が有効である場合があります。
6. 変更を保存しexitを行い再起動をかけます。コンピュータが通常起動した場合は、「B - ソフトウェアのダウンロード」項目へ進んでください。通常通り起動しない場合は、コンピュータをシステム終了後、別の不適用のオプションROMの無効化を行うため、手順 4~6を繰り返してください。



参考情報: コンピュータにインストールされたQio CF4が原因でコンピュータが機能しない場合、Sonnetカードを取り外してSonnetサポートまたは製品をお買い上げになった販売店までご連絡ください。情報の詳細につきましてはWindows対応Qio CF4 FAQウェブページ www.sonnettech.com/support/kb/kb.php を参照してください。

第7章 — メモリーカードとアダプタカードの使用

CFカードの装着と取り外しについて

- カードは Qio CF4筐体のスロットに対し真っ直ぐ且つ上側のカバーに対して平行に挿入してください。
- カードやQio CF4筐体を破損する恐れがありますので、カードをスロットコネクタへ無理に挿入しないでください。
- **Windowsの場合:** Qio CF4にカードを装着後デバイスマネージャ (スタートメニューから右クリックでコンピュータ>管理、左側の列よりデバイス管理をクリック) を開きコンピュータに認識の作業が必要となります。次にメニューから「Action」> 「Rescan Disks」を実行します。



Windows向け参考情報: 上記の他に別の方法として、ソネットが提供するアプリケーション「CF Scan Application」を使用し一連のタスクを自動化して行う方法があります。このアプリケーションを実行しますと、お使いのWindowsコンピュータが、Qio CF4にCFカードが挿入または取り出された後にデバイスマネージャを開いて上記の手順を実行する必要がなくなります。このアプリケーションの詳細についてはソネットウェブサイト <http://www.sonnettech.com/support/kb/kb.php> へアクセスし、「Pro Media Readers」> 「Qio CF4」リンクをクリック、展開されたメニューより「Driver (ドライバ)」リンクをクリックして情報を参照してください。

- **Macの場合:** メモリーカードを取り出す場合はまず、マウントされたボリュームをDockのEject (取り出し) アイコンへドラッグ、またはFinderウィンドウからイジェクト (またはアンマウント) をクリック、のいずれかを確実に行ってからカードを取り外してください。

- CFカードを実際に取り出す際、スロットから真っ直ぐに引き抜いてください。



Windowsご使用時の注意事項: CFカードはタスクバー内の「ハードウェアの安全な取り外し…」での「取り出し」「Eject」は行わないようにご注意ください。実行するとQio CF4が無効化される恐れがあります。CFカードには非リムーバブルディスクとしてコンピュータでは取り扱われており、Qio CF4 (ならびにCFカードに接続されたドライブ) 全体が「イジェクト (取り出し)」されてしまう原因となります。タスクバーからCFカード1枚のみを取り出したい場合はコンピュータの再起動を行いQio CF4を事実上リストアする必要があります。

- **Windowsの場合:** CFカードを実際に取り出した後は、デバイスマネージャを開き、メニューから「Action」> 「Rescan Disks」を選択してシステム内のディスク一覧の更新を行ってください。



Windows向け参考情報: 上記の他に別の方法として、ソネットが提供するアプリケーション「CF Scan Application」を使用し一連のタスクを自動化して行う方法があります。このアプリケーションを実行しますと、お使いのWindowsコンピュータが、Qio CF4にCFカードが挿入または取り出された後にデバイスマネージャを開いて上記の手順を実行する必要がなくなります。このアプリケーションの詳細についてはソネットウェブサイト <http://www.sonnettech.com/support/kb/kb.php> へアクセスし、「Pro Media Readers」> 「Qio CF4」リンクをクリック、展開されたメニューより「Driver (ドライバ)」リンクをクリックして情報を参照してください。

Sonnet PCIe 2.0 Bus Extender ExpressCard/34アダプタの使用

- 先にPCIe x1外付けインターフェースケーブルとアダプタの接続を行い、コンピュータのExpressCardスロットへアダプタを装着するのは後で行ってください。
- コンピュータの電源がオフになっている場合を除き、アダプタをコンピュータから取り外さないでください。
- MacBook ProのExpressCardスロット使用時、PCIe 2.0 Bus Extender ExpressCard/34アダプタはホットプラグ機能をサポートします。但し、MacBook Pro (Late 2011、モデル識別名 MacBook Pro 8,3)ではコンピュータにこのソネットアダプタカードを装着した状態でコンピュータを起動することでベストエフォートのパフォーマンス (集合値で最大帯域幅 400 MB/s) が提供されます。この順序で行わない場合は集合値で最大帯域幅200 MB/sが提供されます。

第8章 — eSATAで接続されたドライブを使用する

Macの場合：ドライブの接続／接続解除

- Mac OS Xの場合はQio CF4に接続されたドライブの接続と取り外しをホットプラグ、ホットスワップで実行可能です。
- Qio CF4や接続されたドライブからケーブルを取り外す前に、まずマウントされたドライブ、ボリュームアイコンを Dockの取り出し（イジェクト）アイコンへドロップします。別の方法としてはFinderウィンドウ内のイジェクトボタンをクリックします。この手順をとらない場合、接続されたドライブ上のデータ破損のリスクが生じます。

Macの場合：ドライブのフォーマット

Qio CF4では1基または2基の単体ドライブ筐体、またはハードウェアRAIDコントローラ搭載したドライブ筐体2台に搭載されたドライブを最大8基までサポートします。接続されたドライブのセットアップにはディスクユーティリティ（アプリケーションフォルダの中にあるユーティリティフォルダ内）を使用してください。

Windowsの場合：ドライブの接続／接続解除

- コンピュータと接続したドライブ双方の電源を落としてからQio CF4に接続されたドライブとケーブル類を取り外してください。
- Qio CF4や接続されたドライブからeSATAケーブルを取り外す場合は、まずコンピュータを終了させて電源を落としてから取り外してください。

Windowsの場合：ドライブのフォーマット

Qio CF4では1基または2基の単体ドライブ筐体、またはハードウェアRAIDコントローラ搭載したドライブ筐体2台にドライブ最大8基をサポートします。Windowsのドライブフォーマットツール（ディスク管理、Disk Management）を使用してTempoカードに接続したドライブのフォーマットを行う場合、Windows Help内の検索項目「Format volume」「create striped volume」等を参照してください。

第9章 — 役立つ情報と既知の問題

役立つ情報

ホットプラグ対応カード製品

Qio CF4筐体からホットスワップ、ホットスワップ機能を使ってメモリーカードを装着、取り外しが行えますが、適切な手順でボリュームをイジェクト（解除）しない場合は、カード上のデータの損失やコンピュータの予期せぬ動作を引き起こす原因となります。コンピュータがスリープ中にQio CF4筐体へカード製品を挿入／装着しないでください。

Qio CF4筐体のホットプラグ機能

Qio CF4筐体はホットプラグ機能に未対応です。電源とQio CF4筐体は接続されていて、かつQio CF4はアダプタカードが本書内に記載された手順に則っている必要があります。コンピュータの起動時点において、Qio CF4にメモリーカードおよびアダプタカードは挿入済みである場合があります。

メモリーカードのフォーマット

最大限の互換性能を得るには、ご使用のカメラ製品内で、メモリーカードのフォーマットを行います。稀にQio CF4にてフォーマットされたカードが認識されず、カメラに読み込まれる際に再フォーマットが必要となる場合があります。

既知の問題

Sonnet Express Bus Extender PCIe 2.0をインストールしたスロットによって、CFカードが無効化と表示される

PCではPCI I/Oリソース領域が大変限られており、カードをインストールしたスロットによっては、CFドライバを起動するのに必要なI/O領域が割り当てられておらずこの現象が生じることがあります。大概はSonnetカードを別のスロットに装着することでこの問題は解決されます。

ホットプラグ接続したCFカードが自動的に表示されない

CFカードはIDEハードディスクドライバを使用していますが、このドライバはホットプラグ機能に対応していません。このため、カードを挿入または取り出す際、デバイスマネージャを起動し「Scan for New Devices」を実行する必要があります。別の方法として、ソネットのCF Scan Applicationを使用することが可能です。詳しくは第7章を参照してください。

Qio CF4インストール後にEthernet接続が機能しない

Windowsにおいて、Qio CF4インストール時にWindowsがポート番号を新規に割り当てる際、Ethernet設定がAdapter Settingメニューにおいてリセットされる現象が報告されています。ソネットではこの現象の問題解決に努めています。

第10章 — 技術情報、安全上の注意、FCC準拠、製品保証とサポート情報

技術情報

外付けコネクタ (Qio CF4筐体)	ExpressCard/34 (CompactFlash) 4基 eSATA 2基 外付けPCIe x1 - 18 電源2基: 12VDC@3A入力 (最大 20VDC) 1基、12VDC@ 0.5A出 力 1基
外付けコネクタ (アダプタカード)	外付けPCIe x1 - 18
データ転送速度 (PCIe 2.0アダプタ使用時)	集合値で最大400 MB/秒
データ転送速度 (ExpressCard/34アダプタ 使用時)	集合値で最大200 MB/秒
バスインターフェース (Qio CF4筐体)	PCI Express 2.0
対応メディア	Type I (Flash memory) CompactFlash
対応ドライブ数	最大8台 ^②
対応ドライブの種類	シリアルATA III、II、I
ファームウェア	Flash-ROMにより最新のファーム ウェアのバージョンへアップグレー ド可能
ディスクからの起動	未対応
寸法(Qio CF4筐体)	WxDxH:14.9 x 15.7 x 2.5 cm
重量(Qio CF4 筐体)	0.45 kg
RoHS準拠	準拠

1. 集合値で最大 400 MB/sを得るにはExpressCardスロットが ExpressCard 2.0のスピードをサポートしていることが必要です。
2. 最大8台のサポートにはハードウェアRAIDコントローラ搭載のドライブ筐体 (ソネットのFusion D400QR5、R400QR5等)の使用が必要です。

安全上の注意事項

作業を開始する前に必ずこの項をよくお読みください。この注意事項では、身体の安全を守り、本デバイスの損傷の可能性を最低限に抑えらるよう、製品の正しく安全な使用方法を説明しています。

警告

取り扱いを誤ると、感電やショート、火災、その他発生する可能性のある危険により死亡または重傷を負うおそれがありますので、常に以下の基本的な注意事項を守ってお使いください。以下の注意事項が挙げられますが、これに限定されるものではありません。

- ユーザが扱える部品の交換以外は、決して筐体の分解や改造を試みないでください。正常に動作していないように思われる場合は、製品をお求めになられた正規代理店または販売店までお問い合わせください。
- 筐体やアダプタを落下させたり乱暴に扱うと故障の原因になりますので、取り扱いの際には充分ご注意ください。

警告 (つづき)

- 筐体内部に指や異物を差し込まないでください。特に小さなお子様がいらっしゃるご家庭ではご注意ください。
- 本デバイスを雨にさらしたり、水の近くや隙間にこぼれる恐れのある液体が入っている容器の近くで使用したり、湿気が高いまたは濡れた状態で使用しないでください。
- 異臭や異音、煙などが本デバイスから生じた場合や誤ってデバイスを濡らしてしまった場合は、直ちに電源を切り、コンセントからプラグを抜いてください。
- 必ずこのマニュアルに記載の順に従ってください。ユーザガイドに記載されていない情報が必要な場合は、製品をお求めになられた正規代理店または販売店までお問い合わせください。

FCC 準拠

Express Bus Extender PCIe 2.0、PCIe 2.0 Bus Extender ExpressCard/34、およびQio CF4は、FCC規制パート15に準拠しています。この機器は次の両要件を満たした上で稼働します。この機器は有害な電波干渉を引き起こさないこと、且つ、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、あらゆる干渉を受け入れます。

製品保証とカスタマーサービスへのお問い合わせ

ソネットテクノロジーズ社は本製品の最初の購入日より2年間、製品上および材質上の欠陥が無いことを保証します。製品保証に関する全情報は、www.sonnettech.com/support/warranty.html に掲載されているのでご覧ください。

本製品に関するテクニカルサポートについては、お買い上げいただいた販売店までお問い合わせください。お問い合わせいただく前に、Sonnetのウェブサイト (www.sonnettech.com/jp) から最新のアップデート、オンラインでサポートファイルがあるか確認し、このユーザガイドをもう一度よくお読みください。

Contacting Sonnet Customer Service

USA Customers

The Sonnet Website located at www.sonnettech.com has the most current support information and technical updates. Before you call Sonnet Customer Service, please check our Website for the latest updates and online support files, and check this User's Guide for helpful information. When you call Sonnet Customer Service, have the following information available so our customer service staff can better assist you:

- Product name
- Date and place of purchase
- Computer model
- Operating system version
- Software/firmware versions

If further assistance is needed, please contact **Sonnet Customer Service** at:

Online Service Form: <http://serviceform.sonnettech.com>

Tel: 1-949-472-2772 (Monday-Friday, 7 a.m.-4 p.m. Pacific Time)

E-mail: support@sonnettech.com

Visit Our Website

For the most current product information and online support files, visit the Sonnet Website at www.sonnettech.com/support/. Register your product online at <http://registration.sonnettech.com> to be informed of future upgrades and product releases.



Sonnet Technologies, Inc., California USA • Tel: 1-949-587-3500 Fax: 1-949-457-6349 • www.sonnettech.com/jp

©2012 Sonnet Technologies, Inc. All rights reserved. SonnetおよびSonnetのロゴ、Creativity Stored Here、Simply FastおよびSimply Fastのロゴ、Fusion、Tempo、Qio CF4はSonnet Technologies, Inc.の登録商標です。FireWire、Mac、Macのロゴ、Mac OS、MacBook、Mac Proは、米国内または他国におけるApple Inc.の登録商標です。CompactFlashは、米国内におけるSandisk Corporationの登録商標です。その他の商標については当該各社が所有権を有します。製品に関する情報は予告なしに変更されることがあります。Printed in the U.S.A. UG-QIO CF4-J-A-053012